



7月24日（土）午前6時から「自然観察会」が開催されました。この日は早朝から蒸し暑い日でしたが、恒例となったこの自然観察会には今回も50人以上の親子が集いました。指導員のもとで郷州里山の活動エリアの中をカブトムシやクワガタなどを求めて参加者全員が元気に探し回りました。雑木林の中のあちこちで親子の弾む会話が聞こえました。



早朝、会場の準備や探索場所の下見をされました



そろそろ参加者が集まって来ました。



挨拶される郷州里山の会会長の小田部さんと町内会会長の山下さん。  
探索に当たっての注意事項やカブトムシの生息する場所などの説明がありました。



さあ、カブトムシやクワガタを求めて探索へ！

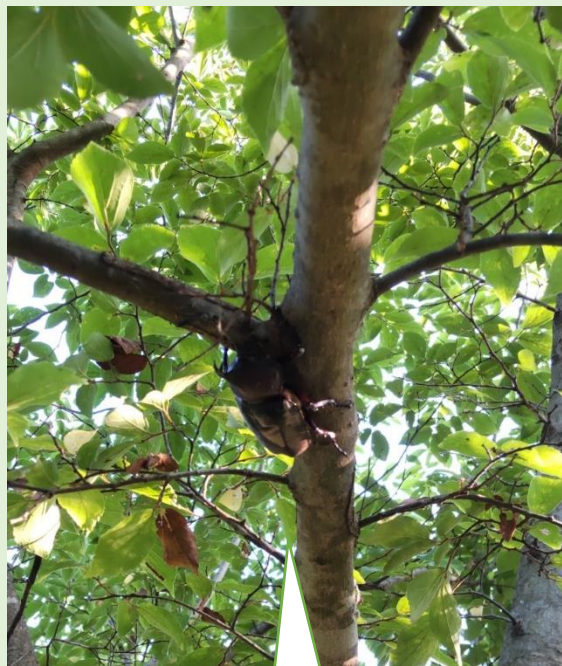


カブトムシはアカメヤナギの木によく集まるそうです





あっ、クワガタだ！



ここにカブトムシ  
がいるよ



ゲットしました！







こんな生物も生息しているよ！



トンボではなくカゲロウの一種だそうです



アカボシゴマダラの幼虫



掲示板を使って里山に生息する生物等の説明をする、会員の宮原さん



一匹も捕まえられなかった子供たち、集合！



カブトムシなどを捕まえられなかった子供たちに、用意したカブトムシが配られました



どのカブトムシにしようかな？



皆で集合写真を撮りました！

(広報委員)